

部活動クリーン作戦展開

桃映中 サッカー部は堀児童館などで

福知山市北小谷ヶ丘、桃映中学校（一色浩幸校長）のサッカー部1、2年生9人がこのほど、校区内にある堀児童館と人権ふれあいセンター堀会館で清

掃活動をした。作業をこなしただとは、遊びに来ていた小学生と交流した。

普段支えてくれる地域の人への感謝の気持ちを表し、同校生徒会活動の一環として実施。「部活動クリーン作戦」と銘打ち、今後各部活動単位で校区内の清掃をする予定で、今回のサッカー部の活動が1回目にあたる。

堀児童館の清掃には4人が参加し、夏にゴーヤを育てたネットをきれいにした。ネットの大きさは縦3メートル、横15メートルあり、協力しながら絡まる葉やつるを取り除いていった。清掃後は、利用していた児童とドッジボール

をして親睦を深めた。参加した主将の嶋田凛之介君（2年）は「つるが絡んでいて苦戦しました。児童館は小学

生の時によく利用していたので、手伝ってよかったと話していた。児童館の森島寿館長（57）は「昨年は一人

で作業をして大変だったので、非常に助かりました。小学生とも交流ができて良い機会になったと思います」と喜んでいました。



ネットを清掃するサッカー部員たち

令和5年10月7日 丹波日日新聞